



今月の主な内容

- 花いっぱい高柳4連覇…… 2
- 軽米秋まつり & 消防演習…… 4～5
- 平成19年度町敬老会…… 8
- 畠澤吉郎さん100歳に…… 9

秋分の日を境に田んぼも色濃くなり始め、実りの秋を迎えた10月。真っ青な秋空のもと鎌を手にした子どもたちは、稲刈り作業に汗を流しました。黄金色に輝く稲穂をザクザクッと刈り取り、束ね集めるはせ掛け作業に、隣り田んぼのおばあちゃんたちも頼もしそうに目を細めていました。

(写真は、10月1日に行われた小軽米小学校5・6年生による稲刈り作業)

第19回花いっぱいビューティ軽米推進コンクール

最優秀賞

地域花壇の部で4連覇！ 高柳・花の会

花と緑に包まれた町づくりをめざし開催されている第19回花いっぱいビューティ軽米推進コンクールの審査会が、八月二十四日に行われました。地域や学校、家庭花壇に二十七組が応募。地域花壇の部の最優秀賞には高柳・花の会が輝き四連覇を飾りました。



「こころ」のデザインと高柳・花の会の皆さん



公民館前の傾斜を利用し「おもいやり」と形づくりしました

地域花壇の部では、高柳・花の会（襲主業一代表）が、四年連続の最優秀賞を受賞しました。高柳地区公民館前を通る主要地方道軽米種市線沿いに設けられた花壇に、日本人に必要なものを失わないでほしいとの願いを込めて「おもいやり」と「こころ」を花で形づくりしました。本年四月から代表を務める襲主さんは「地域のみんなが真剣になって取り組んでくれたおかげで、四年連続の最優秀賞を受賞しました。」と喜びを語っていました。

花壇のデザインは、地区民がアイデアを出し合い、みんなの話し合いで決定。前代表の襲主文雄さんは「子どもたちにも分かりやすく、また車で通った人からも見やすいようなシンプルな文字を心掛けている」と毎回変わる花文字花壇の苦労について話していました。そのほか学校花壇の部、家庭花壇の部ともに最優秀賞の受賞はありませんでした。

秀賞を獲得できた。子どもからお年寄りまで、地区民みんなが花壇づくりに携わり、むら（地域）が一つになった成果」と喜び「来年は今年以上に特色のある花壇づくりをめざしたい」と更なる意欲を燃やしていました。

きょうどう「協働」を学びませんか

「協働」はこれからの町づくり、地域づくりのキーワードです。

「協働を考える会」（二戸地方振興局主催、NPO法人カシオペア連邦地域づくりサポーターズ企画運営）が町内を会場に開催されます。

講師には、「協働」についての先駆的実践者であるせんだい・みやぎNPOセンターの加藤哲夫さんを迎え、協働の「いろは」について学び、身近な事例などを紹介いただきます。

入場は無料です。お気軽にご参加ください。

- 日時：11月23日（金）午後1時～
- 会場：町農村環境改善センター（役場隣）
- 申込締切：11月16日（金）

【申し込み・問い合わせ先】
カシオペア連邦地域づくりサポーターズ（☎23-2265）
役場・総務課企画政策グループ（☎46-2111）

森林整備地域活動支援交付金 新制度が平成19年度スタート

平成十四年度に創設されて以来五年間にわたって山林の手入れを進めるための支援を行ってきた森林整備地域活動支援交付金が、平成十九年度から二十三年度までの五年間の制度として新たに創設されました。

水源やかん養、山地災害の防止などの役割も果たす森林保全を進めるこの交付金制度を活用し、緑豊かな軽米町をつくりましょう。

なお、森林整備地域活動支援交付金の対象行為を行う場合には、町との地域活動に関する協定の締結が必要になります。詳しくは、役場・産業振興課（TEL46-4740）へお問い合わせください。

10月は木づかい推進月間

人に優しい地元木材を利用しましょう。木材を利用し森林を育てることが、山林の荒廃を防ぎ、災害防止や環境保全につながります。

【問】産業振興課・農林振興グループ（TEL46-4740）

森林伐採の際には保安林の確認を 林地で1畝を超える開発には許可が必要

【問い合わせ先】二戸地方振興局林務部（TEL23-9204）

保安林に指定されている土地で、立木の伐採や作業道の開設行為をするには許可が必要です。森林や原野などの立木の伐採は、事前に保安林でないことの確認や許可・手続きなどについて、お問い合わせのうえ行ってください。

また公共工事などを除き、他の土地に転用することはできませんのでご注意ください。

【担当】保安林担当

県内の民有林での林地開発の違反開発が多く発生しています。

民有林において、1畝を超える林地開発行為（土砂の採掘・農地・宅地・事業場などの造成及び廃棄物などの処分場造成など土地を形質を変更する行為）を行おうとする場合には、あらかじめ県知事の許可が必要です。

【担当】森林保全チーム

【担当】保安林担当

森林整備地域活動支援交付金の概要

■森林の情報収集活動
・対象…森林施業計画が作成されていない36～45年生の人工林
・交付額…1万5千円/畝
・対象活動…区域内の森林情報（面積、本数、平均樹高、林道からの距離など）の収集に係る全ての行為

■施業実施区域の明確化作業及び歩道の整備等
・対象…①森林施業計画が作成されている45年生以下の人工林
②森林施業計画が作成されている60年生以下の天然林で、協定期間内に施業の実施が計画されている森林
・交付額…5千円/畝
・対象活動…所有界の確認などの簡易な測量、施業箇所に至るまでの既設作業道の刈払い・補修、及び既設歩道を連絡する歩道の新設など

いって環境の森 整備事業

県では、平成十八年度に導入したいわて森林づくり県民税を活用した「いわて環境の森整備事業」に取り組んでいます。平成十九年度の実施は次のとおりです。
●対象樹種：スギ、カラマツ
●林齢：十六年～四十五年生
●面積：一箇所〇・三畝以上
●原則二畝以上のまと

「ご利用ください」

まりが必要
●協定：県と森林所有者で二十年間の皆伐・開発制限の協定を締結（保安林指定は無くなりました）
●事業内容：概ね五十畝の間伐を実施
【問】二戸地方振興局・林務部（TEL23-9204）

「ご利用ください」 ペレットストーブ導入への助成

県では、木質バイオマスエネルギーを活用した「ペレットストーブ」を設置する一般家庭と事業所などへの助成

行っています。設置を希望する方は、事前に二戸地方振興局・企画総務部（TEL23-9201）までご相談ください。

●対象経費：ペレットストーブの設置に要する経費
●補助額：五万円を限度に、経費の四分の一以内を助成

秋空広がる軽米路 華麗なる御輿・山車行列

軽米秋まつりが、九月十五日から十七日まで町中心街で開催されました。御輿行列と山車が練り歩いた初日と最終日、中日に行われた軽米音頭流し踊りに沿道は大勢の人出で賑いを見せ、行列をなす人たちからも熱い心意気が伝わってきました。

沿道を埋めた観客

十五日のお通りは午後三時に、のろしの合図とともに軽米八番宮を出発。猿田彦命像を先頭に御輿・稚児行列、五つの郷土芸能団体と六台の山車による大行列が約一キロにも及び、観客で埋まった沿道をゆつくりとしたペースで、お飯屋（門前）までの二キロを練り歩きました。

お還りの十七日はあいにくの雨にもかかわらず、沿道で傘を手にした観客が見守る中、御輿と山車の運行が行われました。

総勢500人の軽米音頭

中日の十六日には、午後五時に出発した軽米小学校マーチングバンドを皮切りに、軽米音頭流し踊りが開催されました。十団体、総勢五百人の踊り手が「軽米音頭」に合わせて町内を華やかに彩りました。



新町大正団「四天王楓江戸粧」



上新町「風流 四ツ車大八」



大町協誠団「風流 鎮西八郎為朝」



本町新栄団
「風流 須佐之男命の大蛇退治」



荒町光栄団「風林火山」



蓮台野芙蓉団
「風流 加藤清正」



増尾団長（右から3人目）を先頭に町内を分列行進する消防団

「極めて優秀」な町消防演習を披露

九月十六日、午前六時の訓練サイレンに始まった町消防演習は、軽米中グラウンドを主会場に行われ、町消防団（増尾俊一団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（松浦ちか子会長）あわせて約五百人が参加しました。

統監の山本賢一町長が「郷土愛護の精神をしつかり受け継ぎながら、消防の重要性を深く認識し技術の練磨と知識の向上に努めてほしい」と訓示し、団員の服装点検、機械器具点検などを行いました。

功労団員の表彰、消防協力者と退職消防団員への町長感謝状贈呈の後、編隊を組んでラッパ隊訓練などを披露。あ



統監の山本町長（右）による機械器具点検



雪谷川で一斉放水訓練を実施しました

いにくの雨のため足場がぬかるむ中、訓練の成果を存分に発揮していました。

町中心部を分列行進した後、仲町裏手の雪谷川河川敷で放水訓練を実施。消防自動車全二十七台から、天高く一斉放水すると沿道に集まった観客からは、拍手と歓声が上

がっていました。

閉会式で、増尾団長が「消防団、婦人消防協力隊一丸となつて災害に強い町、無火災の町を目指す」と力強く答辞。講評官の小山雄士県消防学校長が「極めて優秀」と講評するなど、町消防組織の質の高さを示していました。

二戸広域消防本部

2年連続出場の全国消防救助技術大会
引揚救助部門で6位に入賞

軽米分署の駒木英信さん（観音林南）
九戸分署の中里祐輔さん（上尾田）

二戸消防署軽米分署の駒木英信さん（観音林南、二十八歳）と同九戸分署の中里祐輔さん（上尾田、二十五歳）が、八月二十二日に東京都で開催された第三十六回全国消防救助技術大会・引揚救助部門に二戸消防本部チームで出場し、見事六位入賞を果たしました。



全国大会6位の二戸チーム（敬称略）
【後列左から】高峰将喜、下館弥史
【前列左から】駒木英信、平智和、中里祐輔

となり、二戸消防本部からは二年連続での全国大会出場となりました。要救助者を含む五人一組で行われる引揚救助は、地下や

平成19年度岩手県木炭品評会
於本徳勝さん優秀賞（黒炭長炭の部）

平成十九年度岩手県木炭品評会（社団法人岩手県木炭協会主催）の表彰式が九月二十

二日、盛岡市で開催され、黒炭長炭の部で於本徳勝さん（大沢）が優秀賞を受賞しました。審査会は八月二十九日、三十日に軽米中央公民館など町内を会場に行われ、包装や表面、硬度、洗練度などについて採点方式で審査さ



優秀賞を受賞し、表彰状と記念品を受ける於本さん（左）

れました。於本さんは「次は最優秀賞の木炭を」と更なる意欲を燃やしていました。

マンホールなどでの災害を想定した訓練で、要救助者を四人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんで脱出するまでのタイムを競います。今年にはメンバー一人を入れ替えての参加で、二人は「先輩にも経験を積ませようとメンバーを入れ替えた。六位という結果は満足のいくものではなく、ぜひ来年も全国大会に出場し、更にベスト三をめざしたい」と意気込みを話していました。

第44回町小学校陸上記録会

3種目で大会記録を更新

第四十四回町小学校陸上記録会が九月十二日、ハートフル・スポーツランド多目的広場で開催されました。

開会式で、選手代表の栗谷川広大さんと笹山幸乃さん（ともに山内小六年）が「速く、高く、遠くへ、自己ベストを

めざし、一生懸命競技します」と力強く宣誓。トラック競技とフィールド競技あわせて二十四種目に延べ三百六十七人が出場しました。



応援を背にスタートダッシュをみせる女子200m

各校の代表選手たちは全力で駆け、跳び、投げ、練習の成果を発揮し、三種目で大会記録を更新しました。

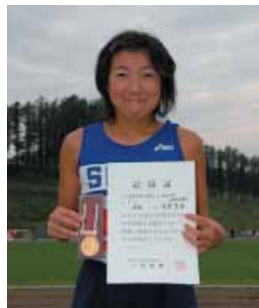
種目別の一位記録は左表のとおりです。

町長杯少年サッカー新人大会
軽米チーム2度目のV

第九回町長杯争奪サッカー新人大会が九月九日、ハートフル・スポーツランド多目的広場で開催され、軽米チームが優勝を飾りました。県内外から八チームが参加する中、Aブロックを無失点で勝ち上がった軽米チームは、決勝戦で好摩・巻掘チームの優勝は、平成十二年の第二回大会以来、七年ぶり二回目です。



大崎 拓真くん
（円子小3年）
3年男子60m
記録 9秒6



紫葉 夏海さん
（晴高小6年）
女子ソフトボール投げ
記録 46m27



圃田 直哉くん
（軽米小6年）
男子80mハードル
記録 14秒5

◆種目別の優勝者と記録◆（敬称略）

◇トラック競技

【3年女子 60m】	紫葉小百合（観音林小）	11秒0
【3年男子 60m】	大崎拓真（円子小）	新 9秒6
【4年女子100m】	戸田沢ひなの（山内小）	17秒4
【4年男子100m】	圃田洋貴（小軽米小）	16秒2
【5年女子100m】	竹林萌絵（山内小）	16秒1
【5年男子100m】	神山敏夫（小軽米小）	16秒1
【6年女子100m】	下谷地優衣（軽米小）	15秒6
【6年男子100m】	日山大樹（軽米小）	14秒6
【女子200m】	下谷地優衣（軽米小6年）	32秒5
【男子200m】	大井唯示（軽米小6年）	32秒0
【3・4年女子800m】	鶴飼 梓（笹渡小4年）	3分13秒0
【3・4年男子800m】	圃田洋貴（小軽米小4年）	3分00秒8
【女子800m】	笹山幸乃（山内小6年）	2分57秒5
【男子1000m】	圃田直哉（軽米小6年）	3分34秒1
【女子80mハードル】	田中佳子（軽米小6年）	16秒8
【男子80mハードル】	圃田直哉（軽米小6年）	新 14秒5
【女子400mリレー】	軽米小	1分02秒6
【男子400mリレー】	軽米小	59秒3

◇フィールド競技

【女子走り幅跳び】	下又理香（軽米小6年）	3m59
【男子走り幅跳び】	日山大樹（軽米小6年）	3m91
【女子走り高跳び】	土佐直子（円子小6年）	1m15
【男子走り高跳び】	福田丈幸（円子小6年）	1m20
【女子ソフトボール投げ】	紫葉夏海（晴高小6年）	新 46m27
【男子ソフトボール投げ】	平内建成（観音林小6年）	50m05

※「新」は大会新記録



PK戦で勝利し、7年ぶり2回目の優勝を飾った軽米チーム

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所

— 10月11日～20日 —
全国地域安全運動

●メインスローガン

みんなで作ろう安心の街

●運動の重点

- ・子どもの犯罪被害防止
- ・住宅を対象とする侵入犯罪の防止
- ・自転車の盗難防止

全国的に子どもが被害者となる事件や「声かけ事案」、住宅への侵入犯罪や自転車盗難も身近に発生しています。こうした犯罪防止にご協力をお願いします。

— 10月27日～11月5日 —

夜間・薄暮時の
交通事故防止県民運動

●運動の重点

- ・高齢者の交通事故防止
- ・ライトの早め点灯、減速ライトアップの推進
- ・反射材着用の促進
- ・飲酒運転の根絶

飲酒運転を厳罰化した改正道路交通法が本年9月19日に施行され、運転者に加え車両や酒類の提供をした人、同乗者への罰則もできました。飲酒運転根絶に地域や職場でのご協力をお願いします。

8月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※(累計)は1月からの合計

▶町内の交通事故

	当月(累計)	昨年比
人身事故	2件(11件)	-1
死亡者	0人(0人)	±0
負傷者	2人(17人)	±0
物損事故	9件(84件)	+11

▶救急車の出動回数

38回(252回) +7

▶飲酒運転検挙者はありません



100歳を迎えた畠澤さん(右)に山本町長から色紙と祝い金が贈られました

畠澤吉郎さん(蓮台野)が、九月十八日に満百歳の誕生日を迎えました。お祝いに自宅を訪れた山本賢一町長が「百歳のお誕生日、本当におめでとうございませす。とてもお元気な姿で、わたしも元気をもらいました。これからもますます長生きしてください」と話し、長寿祝い金と「心」と自筆した色紙を手渡しました。畠澤さんは「町長さんのおかげで来ていただけてありがたくなりました。」

畠澤吉郎さん(蓮台野) 満100歳おめでとう

「たい」と喜び、長生きの秘訣を聞かれると「若い頃は陸上のジャンプ(走り幅跳び)の選手で、体を動かすことが好きだった。大きな病気もしたことがなく生きて来られた。今では、毎晩の晩酌が楽しみ」と話していました。畠澤さんは、七人の子供と孫十八人に恵まれ、現在は三男の征之さん夫婦と同居しています。九月十八日現在で、町内の百歳以上の方は五人と



岩手県北部特定郵便局長会九戸部会(佐藤幸夫部会長=写真左)から町社会福祉協議会に8月27日、タオル100本が贈られました。同協議会の菅原皓文会長(写真右)は「町内福祉施設に配布し有効に使わせていただく」と受け取っていました。

郵政団体からの寄付 ありがとうございます

財団法人郵政福祉・東北地方本部から特別養護老人ホームくつろぎの家(佐藤京子園長)に車いす1台が贈られました。9月21日開催の敬老会で、川又昭男浄法寺郵便局長(写真右)から「施設全体でお役立ていただき、皆さん健康で長生きしてください」と同園を運営する社会福祉法人桂泉会の佐藤義輝理事長に手渡されました。



農村環境改善センターで開催された町敬老会

平成19年度町敬老会に 約300人が出席

平成十九年度の町敬老会が九月十五日、午前と午後の部を合わせておよそ三百人が出席して農村環境改善センターで開催されました。出席者は、地域と町の発展に、自らの多彩な人生経験と豊富な知識を生かそうと思いを新たにしていました。

平成十九年度中に米寿(満八十八歳)を迎える方は百四十一人です。山本賢一町長が祝辞で「本日はおめでとうございませす。人間は百二十歳まで生きられる能力があるといわれている。皆さんがますます長生きして、安心して暮らせるよう、助け合い、相互扶助の精神で協働参画の町づくりを進めていきたい」と話し、米寿の方々には銀杯を、傘寿の方々には木杯の記念品を手渡

豊富な経験と知識を 町づくりを生かして



代表謝辞を務めた須藤巖さん

しました。町社会福祉協議会の菅原皓文会長からは、傘寿を迎えられる方々に「あかざの杖」が贈られました。傘寿を迎えた須藤巖さん(新大島)が「わが町の発展のため、微力ながらお役に立てればと思っております」と出席者を代表して謝辞を読み上げました。また、式典の後に開催されたアトラクションでは、歌手の橋田順子さんによるステージを楽しみました。

町内在住の100歳以上の方々

(平成19年9月30日現在、敬称略)

- ①畠山 ソメ (女、104歳、上新町)
- ②大久保カシエ (女、102歳、牛ヶ沢)
- ③松山 タミ (女、101歳、上新町)
- ④中里マツエ (女、101歳、蛇口)
- ⑤畠澤 吉郎 (男、100歳、蓮台野)

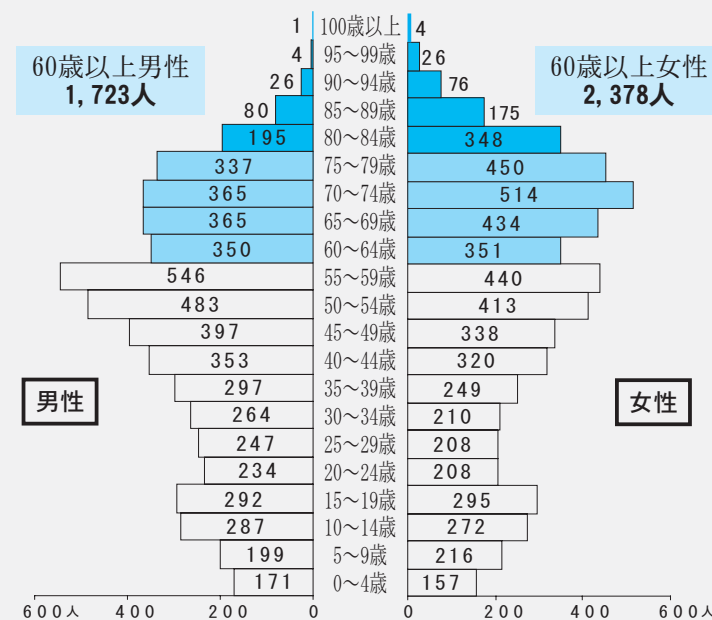
カシオペア連邦合唱祭を 11月11日(日)に開催

- 日時：11月11日(日) 午後1時30分開場/午後2時開演
- 会場：二戸市民文化会館
- 出演：軽米童謡を歌う会など全11団体
- 入場料：500円(中学生以下無料)

【問い合わせ先】
カシオペア連邦合唱連盟事務局(☎27-2389)

町内の人口階層別(5歳ごと・男女別)グラフ

(資料：平成19年9月30日現在の住民基本台帳)



夢与える陸自隊の生演奏



陸上自衛隊第九音楽隊との合奏にも挑戦した軽米中、小軽米中の吹奏楽部の皆さん

陸上自衛隊第九音楽隊による演奏会が八月三十一日、軽米中学校体育館を会場に行われ、小中学生約五百人が生の管弦楽を楽しみました。楽器体験コーナーでは小学生がマラカスを手に参加したり、中学校の吹奏楽部員が音楽隊と合同で演奏を体験したほか、「千の風になつて」など六曲を演奏した音楽隊の演奏に静かに聞き入っていました。指揮者の阿部亮隊長は「自分の目標や夢に向かってあきらめずに進んでください」とメッセージを贈っていました。

ぼくらの源流！雪谷川を探検

地域子ども教室合同の雪谷川源流探検隊が九月二十二日に行われ、参加者十九人は九戸村雪屋地区から流れ出る源流部までを散策しました。いわて森の達人の荒澤作郎さん（向川原）の案内で、道端の草木やキノコなどの説明を聞きながら源流部に到着。記念に標柱を建立しました。荒澤さんは「軽米の町は雪谷川のもとに発展してきた。源流部は町の源でもあり、これからも大事にしてほしい」と話し、子どもたちは自然の恵みや大切さを感じていました。



雨に濡れながらたどり着いた雪谷川の源流に記念の標柱を建てました

人生は料理の道と相通じ



鶴飼さん（右）が小気味良い動作で調理する姿を食い入るように見学する笹渡中の生徒

笹渡中学校（村上四郎校長）で九月十日、調理師の鶴飼隆之さん（笹渡）を講師に「先輩に学ぶ会」が開かれました。日本人に好まれる西歐料理をめざし、ホテルやレストラン、ファストフード店も経験した鶴飼さんは「同じ料理でもアイデア一つで、全く違うものになる可能性がある。何事にも創意工夫の気持ちを忘れないで」とアドバイス。生徒は熱心に聞いていました。調理実習では生徒による一品一品を講評しながら、料理の楽しさを伝えていました。

米田コンサートに地区民集う

旧米田小体育館を会場に九月二十三日、ふれあいコンサート（同校閉校整理委員会など主催）が開催されました。昨年の学習発表会以来、二度目の出演となるプロ三味線奏者の松田隆行さんが「皆さんのお礼の手紙で逆に元気をいただいた。米田の生まれであることを誇りにして」と挨拶。津軽三味線全国大会三連覇の迫力の演奏を披露しました。沢田神楽の演奏や同地区の小中学生による合唱も行われ、地区民約百人は拍手を送りながら楽しんでいました。



プロ奏者の松田さんによる津軽三味線のステージを楽しみました

搾りエゴマに知恵絞る講習会

健康志向から注目を集めるエゴマの料理講習会が九月二十八日、町生活改善推進員とJA北いわて護穀生産部会から二十人が参加し、農村環境改善センターで開催されました。農業改良普及員の横島イチ子さんを講師にエゴマの搾り油を使ったマヨネーズや、梅や醤油と混ぜたドレッシング、搾り殻を生地に混ぜたホットケーキなどアイデア溢れる調理を実践しました。一部のメニューは、十月二十八日に開催される町産業祭での試食も予定されています。



エゴマ油を使った3種類のドレッシングやマヨネーズを豆腐や大根のサラダで試食しました

身近に学ぶ食の安全と安心



茎が固く手で刈るには大変な作業も、親子で力を合わせたアワの収穫体験

食の安全安心親子探検隊が九月二十九日に町内で行われ、小学五・六年生の親子十六組が参加しました。食中毒予防や町の雑穀生産について話を聞いた後、実際にアワを収穫体験。背丈近くまで育った穂を鎌で刈り取りました。雑穀おやつ作りでは、郷土食「へちよこ団子」づくり親子で挑戦。参加者は「雑穀にたくさん栄養があることが分かった」「家庭でも雑穀料理を作ってみよう」などと安全安心な地元産食材への関心を寄せていました。

丈夫に育つ 元気に働く 健やかに老いる 町地域包括支援センターの活動についてご存じですか？

健康福祉課・主任看護師（町地域包括支援センター）内城良子

軽米町地域包括支援センターでは、介護予防、認知症予防を理解し、若いうちから予防できるように教室や講演会を開催しています。

また、普段の生活の中に意識づけることを目的に、高齢者の住まいづくりや、介護に必要な福祉用具・介護用品の選び方についての講習会も開催しています。

いざという時に、介護保険の仕組みやサービスの利用方法について、普段から覚えておくことが大切です。「そんな関係ない」と思わず、家族やご近所ぐるみで積極的に参加しましょう！

※町内の介護保険サービスの利用状況

- 要介護（要支援）認定者数：548件
※65歳以上の方の16.0%、75歳以上の方の28.2%
- 居宅介護（介護予防）サービス利用件数：287件
（在宅サービス利用件数）
- 施設介護サービス利用件数：171件
- 地域密着型（介護予防）サービス利用件数：8件

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

高倉地区に住む皆川澄人さん（白樺学園高校2年）が山口町長を表敬訪問し、全国高校総合体育大会陸上男子走り幅跳びでの優勝を報告しました。「将来、世界陸上やオリンピックに出場できるよう、今後も練習に励みたい」と抱負を語りました。



力強く握手を交わす皆川さん（左から2人目）と山口町長（左は奥泉慶泰監督）



プロフィール
【氏名】 Elizabeth DeLacy (エリザベス・ディレイシー)
【国籍】 アメリカ合衆国
【略歴】 アーラム大学卒 2007年8月3日に町の英語指導助手として着任。本を読むことが好き。

リズィーのかるま日記

Fumiko: Did you enjoy the festival?
文子: お祭りは楽しかった?
Lizzy: Yes, very much. Although the last day was pretty cold.
リズィー: ええ、とっても。ただ最後の日はとても寒かったけど。
Fumiko: What kinds of festivals do you have in the US in the Fall?
文子: アメリカでは秋のお祭りってどういうものがあるの?
Lizzy: Well, there's Halloween, that's coming soon, October 31
リズィー: ハロウィンがもうすぐ来るわ。10月31日よ。
Fumiko: Does everyone in America celebrate it?
文子: アメリカではみんなでお祝いするの?
Lizzy: Most people do, especially children. It's a lot of fun.
リズィー: たいていね。特に子ども達がするの。とっても楽しいよ。
Fumiko: What do you do?
文子: どんなことするの?
Lizzy: Well, it's all about scary things - witches, ghosts, monsters and demons. Most people put on costumes. There are haunted houses (where people lead you through a house and try to scare you) and people tell scary stories. In the evening all the children walk from house to house and say "1 trick or treat", which means if you don't give them candy, they may pull a trick, or a prank on you. My favorite part of Halloween is carving pumpkins. Have you ever carved a pumpkin Fumiko?
リズィー: そうね、魔法使いや幽霊・モンスターそれに悪魔とか、とにかく怖いものに関係するの。幽霊屋敷があって、人々は怖い話をするの。夕方になると子ども達は「1トリック・オア・トリート」と言いながら、家から家へと回って歩くの。1キャンディをくれなきゃ、意地悪やいたずらするぞって意味なんだけど。ハロウィンでわたしが好きなのは、カボチャをランタン用に彫刻することよ。作ったことある?
Fumiko: No, I haven't.
文子: 作ったこと無いわ。
Lizzy: On October 29th I plan to have a pumpkin carving workshop at the kominkan from 6pm - 9pm. There will be candy. And I'm going to wear a costume.
リズィー: 10月29日の夜6時から9時まで、中央公民館でカボチャのランタン作り講習会をするの。キャンディもあるし、コスチュームで仮装しようかと思ってるのよ。
Fumiko: Sounds fun!
文子: あら、おもしろそうね!

笑顔あつまれ! みんなの広場

我が家の人気者
あこやかさん



むかいやしき もえちゃん (2歳11カ月)
向屋敷 萌ちゃん (2歳11カ月)
(笹渡) 俊男さん・千恵子さんの長女
愛称: もえちゃん

歌にお笑い、ドラマ、そしてイケメンが大好きなおまかせな萌ちゃん。最近では、夕飯のお手伝いに、お洋服や髪型を自分で決めたり、人前でのお着替えを恥ずかしがったりと、少し女の子らしくなってきたみたいです。好きな男の子でもできたのかな?

夢・希望・えんぴつ

わたしたちの学校は、マラソンをとっても頑張っています。わたしは、軽米町ちびっ子健康マラソン大会、陸上記録会、そして盛岡市でのS&B杯ちびっ子健康マラソン大会に出場しました。
六月の町ちびっ子健康マラソンは五位、九月の陸上記録会では三位だったので、盛岡での大会では絶対に一位を取りたいと思っていました。
いよいよ九月三十日。朝からとても良い天気です。五時半に学校に集合だったので、朝早く起きて眠かったけど、早く走りたくて、やる気がモリモリ出てきました。九月だけで四十キロメートル走って

がんばったマラソン大会



笹渡小学校3年 (鶴飼) やまざきみほ 山崎実穂さん

練習したから大丈夫と思いましたが、最初のグラウンド一周でもう一位になっただけで「ここで

たくさん差をつけておかないや」と思ってたけど、走りながら、二人の人の走る音が近づいてきてとてもドキドキしました。去年、ゴール直前で追い越されたことを思い出し、全力で走り出しました。お母さんの「がんばれ、あと少しだ」の声が聞こえます。 やつとゴール。わたしは目標だった一位をとることができました。練習を頑張ってきたので本当に良かったです。

今月の雑穀献立

お好み焼き
ロール



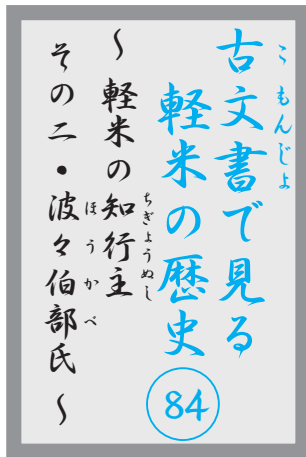
- 【材料】 4人分
・ホットケーキミックス粉.....200g
・アマランサス粉.....20g
・卵.....1個
・水.....1カップ
・キャベツ、桜エビ、青のり、かつお節、ソース、サラダ油.....各適量

- 【作り方】
①キャベツを千切りにし、電子レンジで温めます
②卵と水を混ぜ、ホットケーキミックス粉とアマランサス粉を入れてよく混ぜます
③フライパンで②を薄めに焼き、表面にソースを塗ります
④③に①のキャベツ、桜エビ、青のりを乗せて巻いて、できあがり
※お好みでかつお節などをまぶしてお召し上がりください

今月の俳句

北光吟社 八月例会句会

庭の花供華とて盆棚飾りけり 千葉紅園
好天に一気に稔る稲穂かな 端川石造
草の花家の灯をまだつけず 早川慶子
虫の音や夜毎に声の高まりつ 古里裕子
里いもの露に見入りてしばし佇つ 中野とき
猫の智恵障子破りて昼寝かな 永井きよの
お盆過ぎ芙蓉紅白鮮やかに 洲沢鉄馬
迎火や三代揃って墓参り 国久黄実
炎天下雪谷川ダム水枯れる 川島由蔵
子に伝へおく事ひとつ星月夜 松村英子
蟬の声唄れる事なく啼き通す 三上千栄女



波々伯部氏も井上氏と同じ明智光秀の家臣から盛岡南部に仕えた。次男・綱形は八戸南部の家臣となり、寛文六年一月二十五日付けの「領地として遣し候事」との黒印状がある。

波々伯部氏は代々、平右衛門を名乗り代官を務め、三代目は元禄十年、軽米代官、四代目は元文三年久慈、寛永二年は名久井・軽米代官、五代目全は御番頭・御近習を務め、八戸廻り代官を務めた。六代目伝は軽米代官、名久井・長苗代通代官、久慈代官、御吟味役と勘定頭を兼任、その後、志和代官を務めた。文政二年に凶作が続き藩の財政は極度に窮乏し、藩ではこの状況を変えるため、領内の産物の流通を専売制とし、野村武一を主任とした御主法替という藩政改革を行い、「御調役所」を設置した。
伝は、この改革の「御主法替」となり、後に御用人となる。七代目全のとき、安政二年八月、その姓を八木と改めた。波々伯部氏は中世の時代から丹波地方の名家である。その姓を改めた理由は不明である。弘化三年、八木武一は軽米代官を務めた。波々伯部氏の知行地は高家と山内にあった。
(町古文書解説会)



「拜知小高書帳」

お知らせ
情報
Information



今日は、ぼくたち小玉川小のふれあい活動の炭窯の取り壊しの日です



みんなでお清めをした後、ハンマーでガツン！ガツン！と



崩れていく炭窯の姿を見ていとちょっと切ない気持ちに



砂煙とともに窯は無くなりましたが、木炭は10月21日の学習発表会で販売します！

今年の町産業まつり
テーマは「食の祭典」

今年の産業まつりは「食の祭典」をテーマに開催します。有名シェフの登場や、試食会などお楽しみ盛りだくさんです。

日時：10月28日(日)

9:00～17:00

会場：町役場前駐車場ほか

【問い合わせ先】役場・産業振興課（☎46-4746）

町民文化祭の展示
作品を募集します

あなたの作品を展示してみませんか？分野は問いません。ふるってご参加ください。

日時：11月2日(金)～4日(日)

9:00～17:00

会場：軽米中央公民館

【問い合わせ先】町教育委員会事務局（☎46-4744）

二戸広域組合議会の
定例会を傍聴ください

ごみ処理や介護保険などを行う二戸地区広域行政事務組合の10月定例会を傍聴できます。

▶日時：10月29日(月)10:00～

▶場所：二戸地区広域行政事務組合会議室

【問い合わせ先】同組合事務局（☎23-7772）

労働保険の手続きは
もうお済みですか？

10月は労働保険適用促進月間です。労働保険とは「労災保険」と「雇用保険」のことをいいます。労働者を雇っている事業主は、労働保険に加入し保険料を納めなければなりません。加入手続きは、町商工会や社会保険労務士に依頼できます。

▶労災保険：業務上または通勤途中に負傷などした場合に、保険給付を行います

▶雇用保険：労働者が失業した場合に保険給付を行います

【問い合わせ先】二戸労働基準監督署（☎23-4131）または二戸公共職業安定所（☎23-3341）

厚労省職員を装った
不審電話にご注意

最近、厚生労働省の職員を装った「振り込め詐欺」まがいの不審電話の情報が寄せられています。内容は「労働保険・雇用保険の還付が発生しました。詳細については0番を押してください」などの案内がテープで流

れるものです。厚生労働省では、このような案内は行っていませんので、万が一こうした電話がかかってきても、指定の番号を押すことなくそのまま電話を切るようにしてください。

【問い合わせ先】岩手労働局（☎019-604-3003）

知っていますか？
建退共制度のこと

建設業退職金共済制度は、建設現場で働く方を対象に、働いた日数に応じて建設業を退職する際に退職金が支払われる国の共済制度です。

▶加入できる方：建設業を営む事業主

▶対象労働者：建設現場労働者

▶掛金：日額310円

【問い合わせ先】建設業退職金共済事業岩手支部（☎019-622-4536）

免許資格にチャレンジ
出張特別試験を実施

労働安全衛生法に基づく各種免許資格について、岩手県での出張試験を実施します。

申込受付：10月22日～26日
資格種類

▷1・2級ボイラー技士▷第1・

第2種衛生管理者▷クレーン・デリック運転士(クレーン限定)▷移動式クレーン運転士試験日：12月9日(日) 会場：岩手大学(盛岡市) 【申し込み・問い合わせ先】衛生管理者、クレーン関係：岩手労働基準協会（☎019-623-6521）/ボイラー関係：日本ボイラ協会岩手支部（☎019-624-5139）

女性のお悩み相談に
ホットラインを開設

県人権擁護委員連合会と盛岡地方法務局では、DV(ドメスティック・バイオレンス)やストーカー行為など、女性の悩み事や相談を受け付ける人権ホットラインを開設します。

開催期間：11月12日(月)から

18日(日)までの7日間
時間
▷平日：8:30～19:00
▷土日：10:00～17:00
▶電話番号：0570-070-810
▶相談員：人権擁護委員、法務局職員

【問い合わせ先】盛岡地方法務局（☎019-624-9859）

久慈養護学校で
学習発表会を開催

▶会場：久慈市文化会館

▶日時

▷作品展示：11月15日(木)～17日(土)9:00～17:00(最終日は～14:00)

▷舞台発表：11月17日(土)9:30～12:00

【問い合わせ先】久慈養護学校（☎0194-58-3004）

内科 休日当番医 歯科

よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀野	10月21日(日)	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市 福岡
千葉耳鼻咽喉科 (☎23-2009)	二戸市 福岡	28日(日)	ムカイダ歯科クリニック (☎46-4636)	軽米町 連台野
小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町 門前	11月3日(祝)	阿部歯科クリニック (☎25-4182)	二戸市 福岡
おりそ内科循環器クリニック (☎22-2251)	二戸市 福岡	4日(日)	菅原歯科医院 (☎27-3301)	二戸市 金田一
松井内科医院 (☎33-2201)	一戸町 本町	11日(日)	小野寺歯科医院 (☎33-3050)	一戸町 高善寺

税の一口メモ

年末調整の説明会を開催

【問い合わせ先】
二戸税務署（☎23-2701）

年末調整に向けた事務説明会を次のとおり開催します。送付される諸用紙を持参のうえ、ご出席ください。

開催月日	受付時間	会場	対象地域
11月21日(水)	13:00～	二戸市民文化会館	軽米町、一戸町、九戸村
11月22日(木)	9:30～	中ホール	二戸市

町税の納期限
(10月31日まで)

町県民税 3期

国民健康保険税 4期

早めに納付ください

戸籍の豆知識

在外公館

日本国大使館・日本国領事館などの在外公館が、世界の国と地域に200前後設置されています。

海外で出産した場合の出生届や新婚旅行先での婚姻届など、海外で戸籍の届出

【問い合わせ先】
役場・町民生活課（☎46-4735）

をする時は、この在外公館に届けることになります。

なお、在外公館の設置状況は国際情勢などによっても変わってきますので、海外での届け出をする際には事前にご確認ください。

図書館だより

— 今月の新着図書 —

【児童書】

「もったいないばあさん」

作：真珠まりこ



きょうもあのおばあさんがやってきた。もったいないことしてないかい？「もったいない」ってどういう意味？ものを大切にすることが大切にする心がそだつ絵本。

「森の絵本」

作：長田 弘/絵：新井良二

それはたとえば、水の輝き、花の色・・・ほんとうにたいせつなものをさがしに行きませんか？やわらかい文体と美しい色調に癒されます。



【一般書】

「男前のお作法」

著：尾塚理恵子



ほんのちょっとした気配り・しぐさ・言葉づかいで、あなたもたちまち男前になれる！マナーのプロが、女性の目線からマンガとイラストで解説。

「完四郎広目手控

文明怪化」

著：高橋克彦

舞台は明治7年。文明開化の御世。ちまたで話題の「新聞錦絵」を手がかりに、ご存じ完四郎がニッポンの明日を解き明かす!?



図書館ひろば

◎日時：10月27日(土) 10:00～11:00

◎会場：旧生活文化博物館(町立図書館となり)

◎対象：小学生、幼児

参加をお待ちしています！

10月 October

16	火	ポリオ予防接種【病】14:00~14:30受付 教育相談【公】9:00~12:00
17	水	1日行政相談【環】10:00~15:00 1歳児健診【ふ】13:00~13:30受付 H17年6月~9月生まれ対象
18	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00
19	金	ポリオ予防接種【病】14:00~14:30受付
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	ポリオ予防接種【病】14:00~14:30受付 教育相談【公】9:00~12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(予約 ☎23-3111)
24	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
25	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00 あのなっす相談所【老】10:00~15:00
26	金	
27	土	にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30 図書館ひろば【図】10:00~11:00
28	日	第28回町産業まつり&畜産共進会【役場前ほか】 町交通安全推進大会兼シルバー交通安全大会【環】13:30~ 秋季町民ゲートボール大会【ゲ】9:00~ 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】~30日 軽米小学習発表会【軽米小】9:00~
29	月	
30	火	
31	水	町税の納期(町県民税3期、国民健康保険税4期)

11月 November

1	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00
2	金	第28回町民文化祭(~4日) 展示部門・小中書写絵画展【公】9:00~17:00 幼児絵本感想画展【図】9:00~17:00 第8回寿大学【公】9:00~17:00(~4日)
3	土	【文化の日】
4	日	
5	月	
6	火	教育相談【公】9:00~12:00 こころの相談【ふ】14:00~15:30
7	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付 H18年12月、H19年3月、6月、8月生まれ対象 町小中学校音楽会【軽米中体育館】13:00~
8	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00
9	金	全国秋季火災予防運動(~15日)
10	土	第28回町民文化祭・ステージ部門【公】13:30~ 少年野球教室【ハ】8:30~(~11日) にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30
11	日	フォーラム家庭教育inかるまい【環】
12	月	
13	火	教育相談【公】9:00~12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(予約 ☎23-3111)
14	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00
15	木	あのなっす相談所【老】10:00~15:00

(カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館
 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター フ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課
(毎月第2水曜日発行)

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL0195-46-2111代 FAX0195-46-2335
 URL http://www.town.karumai.iwate.jp/



ある日の風景

秋の全国交通安全運動期間(9月21日~30日)に合わせて、交通安全を訴える黄色い羽根の街頭配布が9月21日に町内10箇所で行われました。爽やかな秋晴れのもと、登校や通勤途中の方に「交通事故に気をつけて」などと黄色い羽根を配布。小さな運動が、大切な命を救うことにつながっています。

冠婚葬祭 8月届出分
 <敬称略>

おめでた

やまだて しゅん
 上新町 山 館 瞬 (武範)
 たけばやし ひかり
 中村 竹 林 晃 里 (純一)
 くどう たいが
 沢田 工 藤 泰 河 (亮義)
 なかさと ゆづき
 上新町 中 里 優 月 (佳隆)

観音林東 横 島 敏 子 (85歳)
 河 北 一 條 セ ン (66歳)
 蛇 口 大 國 サ ン (91歳)
 下新町 工 藤 ナ ミ (94歳)
 沢 田 田 中 隼 美 (64歳)
 観音林南 古 館 五 郎 (72歳)
 下新町 波 柴 藤 男 (81歳)
 和当地 栗 谷 川 利 吉 (84歳)
 高清水 古 館 勝 義 (94歳)
 大 町 江 刺 家 常 雄 (80歳)
 向川原 村 上 ヨ シ (89歳)
 平 平 カ ツ (93歳)
 蛇 口 於 本 貞 江 (75歳)
 下新町 中 里 ス エ (88歳)
 牛ヶ沢 山 本 政 人 (85歳)
 上新町 館 下 吉 郎 (84歳)
 上 館 内 澤 ト ミ エ (78歳)
 門前 門 前 幸 一 (79歳)
 仲軽米 皆 川 博 (33歳)

おしあわせに

{ 本 田 孝 博 (観音林南)
 { 山 本 良 子 (九戸村)
 { 池 端 孝 道 (元屋町)
 { 永 井 愛 菜 (上新町)

おくやみ

駒 板 中 館 良 治 (72歳)
 高清水 古 館 太 郎 (84歳)
 向川原 小 笠 原 カ ル (77歳)
 門 前 門 前 幸 一 (79歳)

●人の動き <平成19年8月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,496人 (-13) / 女 5,706人 (-11)
 合計 11,202人 (-24) / 世帯数 3,739 (-2)
 ※ () は前月比
 転入 14人 (137人) / 転出 20人 (242人)
 出生 4人 (46人) / 死亡 22人 (123人)
 ※ () は1月からの累計

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

秋まつりの最終日と消防演習はあいにくの雨模様。それでも祭りの行列は威勢よく、消防団も雨に濡れながら開催。取材も傘を片手に、レンズには透明ビニールを被せながらの撮影でしたがカメラはなんとか無事で一安心。

底力と粘り強さが印象的だった秋の県大会ベスト4の軽米高野球部。準決勝で優勝校相手に敗れはしたものの、あと一歩で東北大会にも手が届きそうな「可能性」を感じさせてくれました。今後に一層期待が高まります(鶴飼)